



# 五感をゆさぶる自然素材と「子どもあそび」の深まり

4月

土



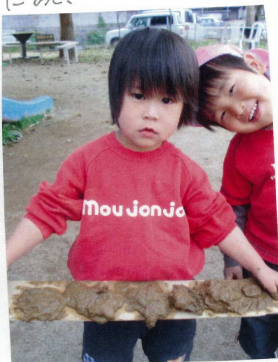
新しく土を入れ、高くなった土山に登ったよ、駆け降りたよするのを繰り返して楽しんでいる。  
← 手足を使って、このように山を登る子もいる。



・ スコップを使い、固まった土を掘っている。  
「何を掘ってるの？」と尋ねると「化石だよ」と言って、「ここにもあった!」  
「大きいがあった!」と化石発掘ごっこを楽しんでいる。

(弱! 大きいよ!)

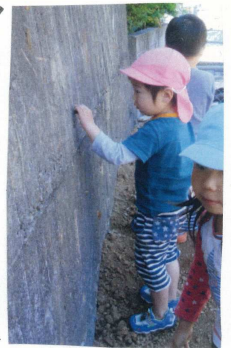
ぬかんでいた土を触り、感触を楽しんだあと、形を作り、板に並べて遊ぶ。  
「ハンバーグだよ!」「おだんごだよ!」



地面にどろろと座り込み、泥団子作り。少し乾いたお団子が作れるようになってきた。



5歳児の様子を見て真似て、釜土の塊で、堀に絵を描いてみる。



「お団子いっぱい作ってるんだよ!」

砂

砂場を大きな穴を掘り、そこに入ってから、手で砂を集めて、作りにのせる。



植物

落ち葉や草をちぎって皿に盛り、ごっこあそびにトシ入れている。



虫

ダンゴムシ探し。堀の近くの草むらにいろのを感覚的に知っている。



木

木の枝に慎重に手足をかけて登っていく。枝がゆれるので、ゆくづつバランスをとっている。



5歳児が楽しそうに木に登っている様子を見て、高いアコウの木登りに挑戦。



山と山の間に木ぎれを運んできて並べ、橋にする。

